

KULIC-αの構成

KULIC-αは、ブックラウンジ(2階エントランス)、インフォスクエア(2階)、コラボスタジオ(3階)からなります。

「ほん和かふえ。」があり飲食も可能な、カジュアルなコミュニケーションスペースのブックラウンジ、本格的グループ学習スペースであるコラボスタジオを用意し、積極的なコミュニケーション、「学び」を支援します。また、インフォスクエアは、図書館が提供する情報を集めたアクセスポイント、広場として設計されています。

KULIC-α 活用法

●いつでも自由に使う

「やっとメンバーが集まった。さてどこでミーティングしようか。」
コラボスタジオやブックラウンジでは利用時間内は自由に使えます。



●テーブルは組み換え自由

どのような位置に座るかでも出てくる意見は違ってきます。自由な発想を生むにはテーブルレイアウトを変えてみるの必要があります。

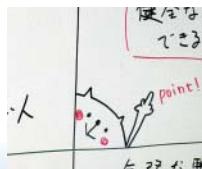
●プロジェクターを使いこなす

4台のPC画面を一つのスクリーンに投影できるので、それぞれが作った資料を一度に映し出し、比較、検討することができます。

●ホワイトボードに書いて議論する

コラボスタジオには自由に使えるホワイトボードが用意されています。

さらにグループスタジオAは一面の壁が全面ホワイトボードとなっていますので、自由な発想をどんどん広げることができます。



設備概要

●ブックラウンジ

面積：278.660m² (うち「ほん和かふえ。」15.80m²)
座席数：52席
プロジェクター1台、電動スクリーン1面

●コラボスタジオ

◆オープンスタジオ

面積：157.890m²
座席数：39席 補助スツール10脚
プロジェクター2台、スクリーン2面
ホワイトボード

◆グループスタジオA

面積：25.185m²
座席数：8席
プラズマディスプレイ1台、PC1台
壁面ホワイトボード

◆グループスタジオB

面積：17.250m²
座席数：6席
プロジェクター1台、スクリーン1面
ホワイトボード

●インフォスクエア

PC18台

KULIC-α
2010.4

Kanazawa University Library Commons

αは、前身校の1つである旧制四高の校章である北極星のこぐま座のα星にちなむ。ラーニング・commons整備を中央図書館から自然科学系図書館(β)、医学系分館(γ)へと展開する意味を込める。

金沢大学附属図書館

〒920-1192 金沢市角間町 TEL:076-264-5200

<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp/>

KULIC-α
金沢大学中央図書館ラーニング・commons



KULIC-αのコンセプト

図書館における「学び」のスタイルを提案

ラーニング・commonsは「利用者へ知識を「伝達」することから、利用者の自律的な学習によって知識の「創造」を目指す」ことを目的とした施設です。金沢大学附属図書館ラーニング・commons KULIC-αはこの考え方に基づき、金沢大学憲章の教育理念である、「自学自習」を基本とした「専門知識と課題探究能力」の育成を目指し、独自のコンセプトにより設計されています。

Free

机や椅子のレイアウトの自由度を高め、様々な学習形態に合わせたレイアウトフリーな空間をつくりました。

Open

ブックラウンジやオープンスタジオは予約不要で、いつでも気軽に使えるオープンな空間です。

Visible

ブックラウンジやコラボスタジオはガラスで空間を仕切り、学習の見える化を高めています。見ることで、見られることで学び合える空間です。

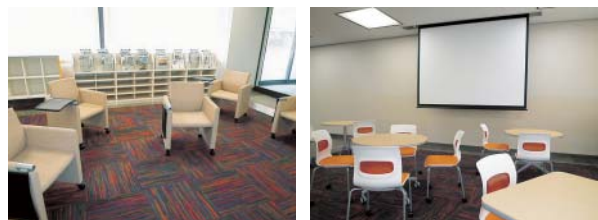
Place

キャンパス内でのロケーションを生かして、人が集まる広場(commons)としての空間性を重視しています。コミュニケーションから新しい創造が生まれる、人が集まる空間です。

ブックラウンジ

Book lounge

本を媒体とした出会いと対話の場



無線LANも使えるオープンなコミュニケーションスペース。新聞、CNNがみられるニュースラウンジとしての機能も持っています。

「ほん和かふえ。」を併設し、イベントスペースも用意。サイエンスカフェ等の開催を支援します。

ほん和かふえ。 since 2010

リーズナブルな価格で本格的なコーヒーが楽しめるほん和かふえ。

営業時間
平日9:30~19:00
(土・日・祝日、
学期休みは閉店)



コラボスタジオ

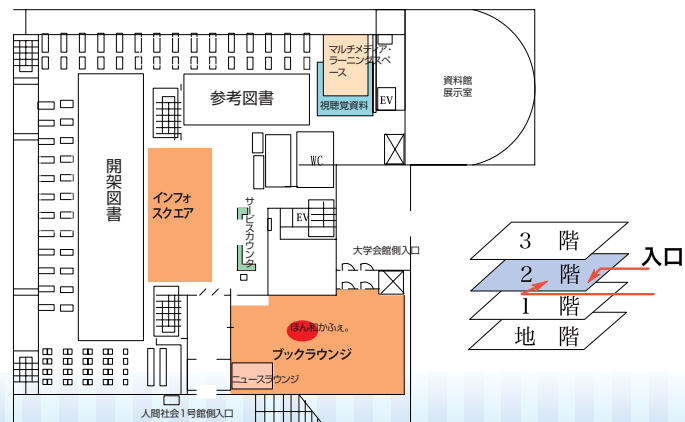
Collaboration studio

本を利用した協調的な学びを展開する場



◆オープンスタジオ (予約不要)

オープンで自由に使える空間。ホワイトボードやプロジェクターが利用可能。机やいすを自由に移動して、自分たちに合ったスタイルで学習できます。

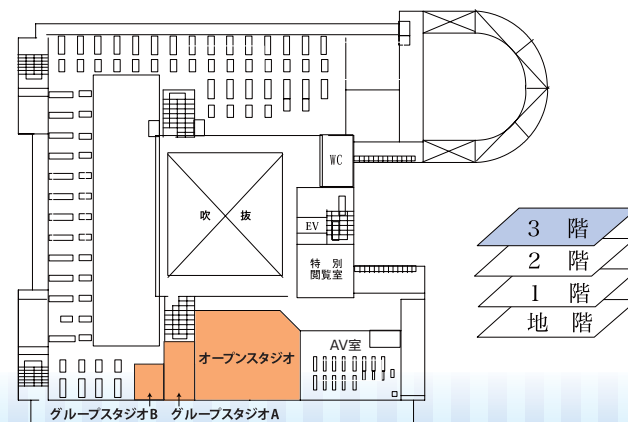


図書館蔵書とPCを活用したグループ学習からプレゼンテーション演習まで、多様な学習形態を支援する、オープンスタジオとグループスタジオ。
「オープン」、「フリー」、「見える」空間で積極的な学びを支援します。



◆グループスタジオ

(2部屋 A:8人、B:6人、利用には予約が必要)
8人用と6人用の部屋を用意。隣を気にせず議論が行えます。テーブルの組み方は自由に変更可能です。



インフォスクエア

Information square

本を含めた様々な情報とふれあう場



図書館の各種情報へのアクセスポイント。蔵書検索(OPAC)、新聞等データベース検索用PCとインターネットアクセス用PCを設置。新刊図書や新着雑誌、北陸銀行文庫なども配置した情報ブラウジングスクエア。